夢に向かって

長崎市立愛宕小学校

校長 中村 秀一郎

電話 826-6062

教育日標

あたたかく たくましい 心と体をもち、互いに学び合う児童の育成

ウィズコロナと 歩む春の空

毎日、新型コロナウイルスの陽性者(濃厚接触者)が子供たちの中に現れない(広がらない)ことを願いながら朝を迎えます。特に休み明けは、その思いが強くなり、なかなか気がすっきりと晴れません。(通信を出さなかった言い訳をしてしまいました。)

御承知のとおり、オミクロン株は感染力が強く、いつ、誰が感染するかわかりませんので、陽性者(濃厚接触者)になる方がいてもすんなり受け止められます。学校の出番は、広がらないように最善の手を尽くすことだと思っています。今後もいろいるな形でお願いすることがあろうかと思いますが、御理解ください。

土曜日はびっくりさせたかも?

20日(日)の長崎県知事選挙のため、選挙管理委員会の方が土曜日に投票所設置作業をされました。あまりの寒さに、ストーブを点火したところ「火災報知器」が鳴ってしまい、パトカーや消防車が赤色灯をつけて学校に駆け付けました。誤報でしたので、事なきを得たのですが、内情は次のようでした。

- 1 愛宕小学校が選挙会場に指定
- 2 今までは、1年1組を使用
- 3 教室(1-1)を開放すると、教室に不特定多数の方が入る。コロナ禍なので、月曜日の子供たちの活動が心配(教室だったらエアコンがあり)
- 4 日頃使用していない教室を片付け、無理をお願いして会場変更
- 5 選管の方がストーブを使用→誤報

季節の変わり目



先週、朝の通勤で愛 宕小に来てみると雪が 積もっていたのでびっ くりしました。(左の写真 で雪がわかりますか?)

田上方面から運動場の上の歩道を通ると、 最後の正門の前の下り

坂が少しきつくなっています。子供が滑って転ばないように立っていましたが、尻もちをついた子供が数人いました。子供は重心が低いので、けがもなく、痛がるそぶりも見せず、雪がうれしいのか元気に門をくぐっていきました。

※車での送迎を控えてください。雪道でも車輪を滑らせ ながら送ってきている車がいて、歩行中の子供たちを 巻き込んだらと思うと、ひやひやしました。



一方、春の準備も着々と 進んでいるように感じま す。いつもは見過ごしてし まう校門の梅に花がつきま した。来週には、三月を迎 えます。

北京オリンピックから

スポーツにはドラマがあり、見ている人を感動させます。全校集会で「女子モーグルの 川村あんり 選手」取り上げ、「努力の大切さ」「感謝する心や思いやりの心をもとう」という話をしました。熱気が冷めてしまわぬ内に、御家庭でオリンピックの話題で会話をする時間を設けてみてください。いつか良い結果につながるはずです。